

2013年2月24日(日)



冬にともす「やすらぎの灯」

今年度4回目のアートスクールは例年に比べ大雪となったこの冬に、家の中にやさしく暖かい「やすらぎの灯」をともすことができるように、そして個人でも親子でも作る喜びを味わうことができるように電気スタンドづくりを行いました。講師には瓢箪(ひょうたん)など様々な素材でランプを制作している「あかりずむ」の堀将(ほりすすむ)さん。

制作はミリ単位で穴をあけたり、竹ひごのしなりを利用して丸くしたり、やすらぎの灯をともすまでの工程は多岐にわたり、参加者のみなさんは真剣に熱の入った活動となりました。講師のあかりずむさんの事前準備、細かな配慮により最後は全員が時間内にやすらぎの灯を完成させることができました。

スイッチ オン!

「5mm間隔に穴をあけてください」「螺旋状に竹ひごを束ねてください」など、講師のあかりずむさんの的確な指示のもと電気スタンドが完成し、ライトのスイッチを入れると今までの活動が報われた喜びとやさしい光にあちらこちらから歓声が上がりました。

参加した25名の皆さんが、それぞれの家の中でともす「やすらぎの灯」は、きっと格別なものになったのではないのでしょうか。

